

## 21. フリージア

・殺菌剤（参考農薬）

FRAC コード	薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
-	NCS	耕起整地後 30cm 間隔の千鳥状に深さ約 15cm の穴をあけて薬液を注入し、ビニール等で7～10日間被覆する。	植付前	1回	
M3+1	ホーマイ水和剤	30分間球根浸漬 球根粉衣	植付前又は 貯蔵前	1回	

注1) 使用回数はその薬剤の使用回数を記載しており、この他に薬剤に含まれる成分毎に、総使用回数が決められているので、農薬ラベル等を確認してそれを超えないように注意する。

注2) 蚕毒・魚毒については、「28. 花き類の総括注意」も参照する。

病害虫名（F：菌類病、B：細菌病、V：ウイルス病、O：その他の病原体）

病害虫名	防除時期	防 除 方 法	注 意 事 項
球根腐敗病 (F)	植 付 前 又 は 貯 蔵 前	<ol style="list-style-type: none"> <li>種球根は健全球を厳選する。</li> <li>発病株は萌芽時から徹底して抜き取り伝染源の除去に努める。</li> <li>収穫した球根は傷を付けないように選別・調整し、送風乾燥にて速やかに乾燥し、風通しの良い冷暗所で貯蔵する。</li> </ol> <p>[参考農薬]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>球根の植付前、又は貯蔵前にホーマイ水和剤 200 倍液に 30 分間浸漬処理するか、ホーマイ水和剤を球根重量の 1.0%粉衣処理する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>消毒液の残液については、農薬廃液処理装置を用いて処理するか、産業廃棄物処理業者に処分を依頼する等適正に処理する（特別指導事項 参照）。</li> </ol>
菌核病 (F)	植 付 前	<ol style="list-style-type: none"> <li>ほ場の排水性向上に努める。</li> <li>多発地では連作しない。</li> <li>発病株は抜き取り、ほ場外に埋却する。</li> </ol> <p>[参考農薬]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>耕起整地後 30cm 間隔の千鳥状に深さ約 15cm の穴をあけて、その穴にNCSの原液を一穴当たり 5mlを薬液注入し、ビニール等で7～10日間被覆する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>連作すると発生が多くなる。</li> </ol>
モザイク病 (BYMV) (CMV) (V)	生 育 期 間	<ol style="list-style-type: none"> <li>アブラムシ類防除のため、「25. 花き類・観葉植物」の項を参考に、殺虫剤を定期的に散布する。</li> <li>罹病株の木子や球根を繁殖に用いない。</li> <li>ハウス周辺の雑草は伝染源になるので定期的に除草する。</li> <li>罹病株から順次二次伝染が起こるため、被害が拡大していく。そのため、発病株は早期に抜き取り、ほ場外に埋却する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>木子による球根養成の際に、潜在感染する可能性が高い。</li> <li>アブラムシ類の徹底防除が重要である。</li> </ol>